

アンナ・バース ダンス・パフォーマンス Folding ≈ Unfolding

踊り：アンナ・バース サウンド・スケープ：トーマス・フォン・アルクス

日時：2019年10月11日（金）20:00～（開場19:40）

入場料：2,000円（前売）／2,500円（当日）／ワークショップとのセット料金3,500円



私達のからだは、魂につき動かされる。
魂は自らの裡で震える動きの源であり、
どこまでも正直だ。
さまざまに折りたたまれたもの。光、
闇、大地、色、音、植物、動物、人
間・・・宇宙・・・すべては折りたたま
れているらしい。魂も・・・。

2019年7月27日 ベルリンにて

Videostill: Ingo Schneider

アンナ・バース：ダンサー、教師、“DanceArt Laboratory Berlin”のアート・ディレクター。ニューヨークにて、アルウィン・ニコライ、マレー・ルイスにモダン・ダンス、即興、創作を学び、1994年～1999年には大野一雄舞踏研究所にて大野一雄・慶人に舞踏を学ぶ。即興と舞踏が交わる地点で、「からだと記憶」についての探求に力を入れている。からだの記憶に刻まれた命、愛、死そのものを巡って作品づくりをしている。

トーマス・フォン・アルクス：フランスを拠点に活躍する彫刻家、ビジュアル・アーティスト。木・土・ファウンドオブジェ等、様々な素材を扱う。2001年よりアンナ・バースの舞台空間・照明デザインを担い、最近ではライブ演奏によるサウンド・スケープを創出している。

ワークショップ: Memory + Folds

講師：アンナ・バース

音：トーマス・フォン・アルクス

日時：2019年10月4日（金）20:00～21:45

参加料：2,000円/パフォーマンスとのセット料金3,500円

ダンス経験不問。どなたでもご参加いただけます。

このワークショップでは、「記憶」について考えます。私達の生に欠かせない重要な感覚である記憶は、過去、現在、未来をつなぎ、関連付けます。記憶は、折りたたまれ、そしてまた広がることを常に繰り返し、意識と無意識を行ったり来たりしながら、縮んだり、伸びたり、私達が人間として持つ創造の可能性を押し広げる原動力です。

ワークショップでは、自身のからだをグラウンディングさせ、中心軸を養い、他のからだとの関係を深めて、自由な即興を体験します。

会場：大野一雄舞踏研究所
(横浜市保土ヶ谷区上星川1-20-15)

ご予約: info@kazuohnodancestudio.com